

ヒバクシャ国際署名

を



すすめる青森県連絡会ニュース

No.7

2017.8.8

連絡会事務局・青森県生協連(TEL:017-766-1521)発行

ヒバクシャ国際署名 (今年度目標10万筆)

64,141名(8/3現在)

◆この1ヶ月間で約10,000筆増えました。

ヒバクシャ国際署名がこの1か月間で約10,000筆増えて、64,000筆を超えました。国連における核兵器禁止条約の採択により、核兵器廃絶に向けた期待の高まりが署名に結びついていると感じています。

この間の進展は、平和労組会議に結集する労働組合での取り組みにより5,600筆、コープあおもりの全事業所での取り組み、原水協の地域署名行動によるものが特徴です。県連絡会に参加していませんが、青森県地婦連から300筆の報告が届きました。



生協店舗での対話活動

◆核兵器禁止条約の発効に向けて、被爆国日本の役割を！

7月7日、国連で核兵器禁止条約が採択、成立しました。核兵器をその開発、保有から使用まで初めて全面的に禁止し、核保有国の廃棄義務まで明記した条約が採択されたことは、歴史的で画期的なことです。これは、核兵器の非人道性に関する近年の国際的な運動のなかで交渉され、採択されたものです。ヒバクシャ国際署名は、広島・長崎の被爆者の声を世界に届けるという意味で、この運動と条約制定に大いに貢献しました。条約は9月19日にニューヨーク国連本部で行われる署名式を皮切りに、諸国による署名と批准が始まります。50ヶ国が批准したところで、条約は発効します。日本政府はこの交渉に参加しませんでした。この後も署名も批准もしないと宣言しています。唯一の被爆国としての使命を破棄した行動に、国民とヒバクシャは大きな失望と怒りを感じています。

核兵器禁止条約の成立を受けて
核兵器廃絶と日本の条約参加を求めて
更なる署名の推進をすすめよう！！

■全国連絡会の方針を受けて、青森県連絡会として以下の取り組みをすすめます。

①署名用紙は変えずに一層署名に力を入れます。

全ての国が条約を批准することを求め、そして日本の条約参加を求める署名として、署名用紙は変えずに一層署名に力を入れます。今年度県内 10 万筆目標の達成をめざします。

②著名人の賛同者を広げる活動を強化します。

- ・県内自治体の首長・議長の賛同は 27 市町村まで広がりました。
残り 13 自治体に働きかけます。
- ・企業経営者や医師へ賛同署名を働きかけます。
- ・老人クラブ連合会や大学の先生方に働きかけます。

③国連での署名式が行われる 9 月 19 日に向けて第 2 弾ピースウェーブとして 9/15～19 を位置づけます。創意工夫して取り組みましょう。

- 9/15（金）県民生協さくら館署名活動
- 9/16（土）新町で街宣
- 9/17（日）青森保健生協健康まつりで宣伝

④今後の行動予定

- ・生協店舗署名：11 時～12 時
8/18（あじさい館）9/15（さくら館）10/16（ひまわり館）
- ・6・9 行動：原水協
- ・八戸朝市での署名活動 年内に 3 回予定

活動報告より

今回は、コープあおもりの推進ニュースからご紹介します。

署名数（7月25日時点）**2万8027** 筆（目標 3 万筆）

組合員組織 4991 筆、職員組織 21990 筆、お取引先様 1046 筆です。



弘前地域 7月22日松原店署名行動

4人の地域リーダーさんで130筆!

22日は大雨でしたが、元気に行動。ご夫婦でお買い物されている方には、まずカードをおしている旦那さんに声がけ。最後は旦那さんだけでなく奥さんも署名。どんどん声がけする地域リーダーさんのパワーは、素晴らしいです。午前2時間で130筆の実績でした。



人形アニメーション「おこりじぞう」（28分）上映会

親子平和映画会を開催して親子で平和を考える場づくりをすすめています。弘前地域では、7月29日平和親子映画会を開催しました。子ども12人を含む21人の参加で、親子で平和を考えるきっかけの場となりました。